

企画厚生委員会の活動報告

大内 浩 幸

「あっ」と言う間に『礎』の原稿を書く時季になってしまいました。今年では例年の青年部と違い『企画厚生委員長』と言う初めての大役！ いったいどうなる事かと思っておりましたが、なんとか周りの人達のおかげで無事、一年間を乗り越えられました。「内容は？」といいますと、H13年9/27(木)第2回の青年部ゴルフ大会//多数の参加者にもかかわらず、なんと厚生委員長である私が優勝してしまいました。申し訳ございません(笑)。次に毎年恒例の青年部ボーリング大会(11/22(木))と芋煮懇親会(11/4(日))どちらも、部員と家族の方の参加で、みなさんの親睦も、より深まったと思います。H14年に入り青年部新年会(1/18(金))も、大いに盛り上がりました。

今回は、企画厚生委員会の締め括りに献血を2/12(火)に企画しました。この原稿が『礎』に掲載されるころには、他の企画と同様に多数の参加で終わっているとは思いますが、献血だけは、毎回参加人数が淋しいので、今回参加できなかった方は、次回にお待ちしています。☺



うつくしま未来博に協力
本年度は『うつくしま未来博』が開催されました。青年部においても、協力要請があり、代表で数名の方がたに、協力してもらいました。作業内容は『うつくしまYOSAKOIまつり』の警備であった。数少ないチャンスなので、参加者は自分達のこれから行うイベントに少しでも役立てようと考えて、警備のかたわら、未来博を見学してきました。



ボーリング大会

青年部恒例のボーリング大会です。
平成13年11月22日にダイヤモンドにて行われました。
参加人数は82名でした。
尚、上位3名は次の通りです。
優勝 本田 明美さん
(有 本田ポンプ店)
準優勝 土棚 和典さん
(土棚印刷)
3位 吉田 清三さん
(有 肉の鳥文)

新春講演会 を聞いて

日時・場所 1月15日・やわらぎの湯
講師 小柳剛照先生(商業アドバイザー)
テーマ 『元気が出る「まちづくり」』
～視点を変えれば進路が見える～

講演の流れから、始めは常識は変わるということで、これは今までの売り方、商品では、今の中には通用しない事や、同じ物であっても売り方しだいで売れる物もあるということでした。

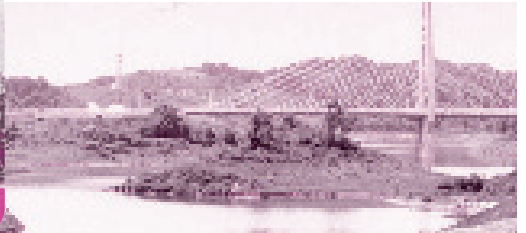
「町づくりに関しては、東京や都会にコンプレックスをもって東京や都会に似せた町づくりをしても、出来たものは東京風であって東京ではない。だから東京風にはわざわざ行く人はいないし、行くのなら東京に行くのだ」と講師の先生はのべました。それから成功した町の事例や失敗した事例を紹介してもらいました。いずれにしても、成功した所は、他には無い特色を生かした町づくりを行っている。他には無い町の特色、他には無い店の特色、そして良いものは町をあげて売り出す「オンリーワンの発想」これが町づくりの基本である。

以上が今回の講演会でした。今回青年部員の出席者数が少なく講師の先生より青年部元気が無いと言われました。次回も講演会を行いますので、多数の参加を期待しております。

2001



ミュージックフェスタ



今年も、商工会青年部はミュージックフェスタに参加協力しました。

場所がさくら湖畔の野外ステージということで町内から離れた場所での開催でしたが、去年以上の参加者となり、大変盛況でした。

と、言いたいところですが、確かに去年よりも多くの方が聞きに来てくれましたが、会場が広すぎたため場内は閑散としていたので、いまいち盛り上がりには欠けたかなという感じはします。

しかし、われわれ青年部のジュース、焼きソバ等のお店は大変繁盛し準備した分はほとんど売り切りました。(ビールは予想以上に売れなかったんですけど)

たくさんの方にご協力いただき何とか成功といえる結果で終了することができました。特に青年部の奥様方で協力していただいた方々ありがとうございます。

これからも、仕事のことだけでなく皆が参加できて、より一層仕事に頑張れるような元気が出てくるような事業ができるように頑張っていきたいと思います。

今年には本当にいろいろご協力ありがとうございました。

内藤 耕 力

青年部 NEW FACE



宗像 俊樹

昭和52年1月10日生・O型
八幡町支部 宗像清商店
〔趣味〕旅行、飲み食い
〔抱負〕頑張ります。

プライバシー保護

退部あいさつ

荒町支部 渡辺 清平

私は十二年間の在籍中に本部役員や支部長など得難い経験もさせて頂きました。

中でも荒町支部の商業祭は少ない部員数で各自が得意とする分野の能力を発揮し、青年部OBの方をはじめ支部親会・地域の方々のご理解とご支援を頂き、回数を重ねる毎にイベント内容は工夫を凝らし充実したものになっています。

長い準備期間を経て盛大に開催する事が出来た時、その事業に携った者のみが共有する達成感は最高のものでした。

部員数が減少傾向にある中、各自が持てる力を惜しみなく発揮して、若くアイデアのある活発な活動を行って下さい。青年部の益々の発展をご期待申し上げます。



一関産業祭り



今年も例年通り一関産業祭りに我青年部も出席しました。

平成14年11月9日～11日に掛けて三日間行われた。

毎年のごとではあるが、朝6時に三春町を出発する。

以前から比べると、一関のお客さんは三春の商品になじんできており、三春の名物を待っている人もいた。かなり定着してきているのが、『ゆべし』や三角油揚げなどで、お客さんの方から催促されたりした。そのほか、芥川賞受賞の玄侑宗久氏の『水の舳先』『中陰の花』といった書籍も販売しました。

次年度も参加する予定であるので、三春町の代表として青年部員一同、我町をアピールしたいです。尚、町民の一般参加も致しております。

編集後記

町民の皆様、はじめまして。平成十四年度より総務委員長になりました影山です。

本年度は電話帳作成の年でした。前回の問題を克服する為青年部員一致団結してかなりの日数を掛けて作成いたしました。

その間、各委員会の事業も行ってきました。大変な労力だったと思います。ご苦労さまでした。

それに加えて青年部員も年々部員が減少して、各支部はもろろんのこと、各委員の活動も大変になってきていました。

一人一人の負担も大きくなってきた事から本年度より委員会だっ

た委員会を2つにしました。そんな中での「礎」の作成ですが、おかげさまで無事発行する事が出来ました。

総務委員の方々をはじめ、ご協力いただきました関係者の方々は多大なる感謝を申し上げます。

さてもうすぐ桜の咲く季節になってまいります。三春町は桜の町です。この不景気の中、気持ち的にも暗くなりがちですが三春町が一番にぎわう活気にあふれる時期がもうすぐきます。

この活気・輝きあふれる気持ちを持ちつづけ、三春町の発展を考えて行くにはありませんか。

皆様のこれからの発展を心から願っております。